

# 「子供たちから学ぶ」



愛知県立岡崎聾学校長  
三宅 聡 氏

## 教育随想

数年前、肢体不自由の特別支援学校で勤務していたときのことです。脊髄性筋萎縮症で重度の障害があり、両手の親指をわずかに動かすことと、口を動かすことだけが出来る生徒に出会いました。その生徒はベッドで寝ながら授業を受け、寝返りを打つにも人の手を借り、身の回りのことはすべて介助が必要でした。口にくわえた棒で、時間をかけてパソコンを操作する姿が印象的でした。そのような状況にある彼が、自身の将来について、「大学に通いたい」「仕事で収入を得たい」等、いろいろな思いを語ってくれました。

それから数年が経ち、二十四歳になった現在の姿です。ウェブサイトを制作会社を起業し、社長として会社を営みながら、大学院生として経営学を学んでいます。自身の起業の経緯を記した『寝たきりだけど社長やっ



平成 27 年 12 月 1 日

# 12 月号

発行・編集  
岡崎市教育委員会

### 今月の紙面

|                                   |   |
|-----------------------------------|---|
| 教育随想……………                         | 1 |
| 愛知県立岡崎聾学校長<br>三宅 聡氏               |   |
| この人に聞く……………                       | 2 |
| 助産師<br>大橋 緑氏                      |   |
| 羅針盤……………                          | 2 |
| 広幡小 校長<br>渥美久美子                   |   |
| ふれあい……………                         | 3 |
| 大門小<br>田中友二郎                      |   |
| 特集……………                           | 4 |
| ネットの脅威から子供たちを守る<br>情報モラル・セキュリティ教育 |   |
| お知らせ……………                         | 6 |
| フォト・ヒストリー…                        | 8 |
| 道徳研究発表会<br>(昭和 60 年)              |   |
| この本を……………                         | 8 |



てます。十九歳で社長になった重度障がい者の物語」という本を出版し、経済界からも注目を浴びています。将来、障害者をたくさん雇用できる会社になりたいという目標ももっています。

在学中に彼が語ってくれたことは、現実のことになりました。今思えば、彼が語っていたことは夢ではなく、目標だったのです。その目標を達成するために、様々な困難を一つ一つクリアする手立てを考え、自分の道を切り拓いてきたと思います。

学習指導要領では、「生きる力」を

育むということが基本理念にあります。ですが、彼は正に誰にも負けない生きる力を身に付け、社会に巣立ってきました。

自身の障害を受容し、前向きに生きていく彼の出会いを通して、子供たちの可能性を信じることの大切さを改めて学びました。

教師は教える立場にありますが、子供たちから教わることが多くあります。子供たちとともに歩み、可能性を最大限引き出すことができる教師でありたいと願います。

(みやけ さとし)



## 子供たちに幸せと平和を

助産師  
大橋 縁氏

育児相談を主に行っている大橋助産院の玄関に「あわてず あせらず あきらめず」という大橋さんの訓が飾られている。母乳は必ず出るというメッセージが込められている。

「私は額田の農家で生まれました。父は教員をしていたことがあり、私を教員にしたかったようです。」

父親の意に従い、旧岡崎高等家政女学校に入学した。

「将来の自分の進路を真剣に考えるようになった頃のことです。戦死した叔父に付き添っていた、赤十字の看護婦さんのことを思い出しました。純白の白衣と高い帽子を身に付け、りりしく傷病兵たちの看護をしていた様子に憧れました。戦時中のこと

でもあり、私の博愛精神と愛国精神も重なりました。」

私は、親に内緒で日赤病院看護婦養成所に合格し、二十歳そこそこで従軍看護婦として中国へ渡った。

「傷病兵のお世話をする看護婦として戦地へ行ったのに、実際には手出ししようもない、看護してあげられないような重症の方が多い状態でした。母親のふりをして、兵隊さんの最期を看取ることが精一杯でした。」

終戦を迎え、やっとの思いで日本へ向かう引き揚げ船に乗った。満員の船内で、初めて出産に立ち会った。「婦長に呼ばれ無我夢中でお手伝いしましたが、何をしたのかは覚えていません。ただ、熱くぬるっとしたものを受け取ったらみんなが拍手してくれたことは覚えてます。」

この経験が助産師への道を拓いた。「戦後のベビーブームが始まりました。家庭出産の時代でしたし、産婆さんが忙しく働いている様子を見て、船の中のことを思い出しました。あれがご縁だったと感じたのです。診療所で働きながら助産師の勉強をし、試験を受けました。」

助産師、大橋さんの誕生である。「当時勤めていた病院では産後すぐに親子が離されてしまいましたし、母乳ではなく粉ミルクを与えていました。何かが違うと思えました。」

三十一歳の時に岡崎市初の助産院を開いた。「親子共に幸せなお産をしてほしい、

家族の一員が増える喜びを感じてほしい、そう思ったのです。せっかく授かった命です。何かがあってはいけません。徹夜なんて当たり前です。四千人近く取り上げましたよ。」

五十六歳で病に倒れてからは母乳診療を含む育児相談を行っている。

「家族計画協会の学習会へ参加しました。海外へも勉強に行きました。出産や子育てには家族、中でも父親の協力がが必要です。そして何より、粉ミルクを使わず、母乳だけで育てられるのがいいのです。肌と肌の触れ合い、温もりが大事なのです。」

信念をもった指導は時に厳しいこともあるそうだが、九十歳を越えた今も予約が絶えない。

「これからの子供たちに、幸せに、平和に暮らしてほしいのです。」  
多くの生と死を見てきた大橋さんだからこそ、強い願いを感じた。



氏名 おおはし ちなみ  
生年月日 大正十三年七月十四日  
住所 岡崎市巾町

## 読書の引き出し

広幡小 校長

渥美久美子

手元に一通の手紙がある。三十年ほど前に勤めていた小学校で担任をした女性からのものである。その手紙の一節は、次のように綴られている。

「先日、息子と一緒に実家に遊びに行きました。息子が昼寝をしているとき、本棚に目をやると、六年生のときに先生が薦めてくださり、学級全員で読書し、討論した『優しさと強さ』が目にとまり読んでみました。大切なところには線が引いてあり、読んでいくうちにあの教室でのことが鮮明に思い出されました。昔、読んだ本を大人になってから読むのっていいなあと思いました。」

子供たちが豊かで幸せな人生を送るには、子供たちの心に種々の引き出しがあるとよい。その一つに「読書の引き出し」がある。

この「読書の引き出し」は、読書





## 「心」を鍛えて

大門小 田中友二郎

一年前、ソフトボール部で五年生ながらレギュラーとして夏の大会に臨んだA男。優位に進めていた試合が後半同点にされ、なおも一アウト一、二塁。そこで放たれた打球がA男の前に転がった。A男は打球をつかみ、送球。しかし、その送球はとんでもない大暴投、そして試合は決まった。六年生の先輩に対する申し訳ない気持ち、自分自身の弱い心に対する情けない気持ちなど、様々な感情が入り乱れる。

「すみませんでした。来年、ぼくたちが先輩たちの分まで勝って、優勝します。」

あふれる涙とともに、最後のミーティングでA男は語った。

勝負どころで体が硬くなり、表情がこわばることのあるA男。大事な場面での重圧に打ち克つ「心」を鍛

えることが大切であった。幸い、六年生でA男の担任となった私は、どうしたら「心」を鍛えられるのかを、A男と共に考えていきたいと思った。

部活動では進んで声を出し、走塁練習のときには、的確なアドバイスをする事ができるA男。しかし、学校生活では、力を出し切れずにいた。挨拶や返事の声が小さい。級訓についての話し合いでは、意見を言わずに静観。そんなA男に、

「一事が万事、一つでも力を出し惜しみすることがあれば、部活動でも力を出し切れずに終わる。それでいいのか。」と問うた。

「うまくならない。優勝したい。」と、はっきり答えたA男。二人で話し合い、部活動以外の生活面でも手を抜かない、という目標を立てた。

日記の朱書きでも思いを伝え続けたところ、A男の姿に変化が見られた。夏休み前、ラジオ体操を、幼稚園児に教えに行くことになった際、A男は率先して活動し、園児の前で手本となってラジオ体操をする役目になり、立候補した。これまで人任せにしていたA男が、自ら進んで活動に取り組む姿を見せたことを、とてもうれしく思った。

最後の夏。順調に勝ち上がり、迎えた準々決勝。序盤から試合は劣勢。

しかしながら、四回に一点を返し、なおも一アウトランナー二塁。この場面で四番のA男に打席がまわってきた。

「好きなように打ってこい。」

私の言葉にA男は力強くうなずいた。その自信に満ちた表情は、一年前のA男とは別人のようだった。

A男の打球はレフトの頭を越え、抜けていった。この一発で大門小は流れを一気に引き寄せ、勝利した。去年、A男のミスで負けた大門小が、A男によって勝ちをつかんだ瞬間だった。

この大会、大門小は第三位に輝いた。目標の優勝には届かなかったが、A男の、弱い自分の「心」に打ち克った晴れやかな笑顔がそこにあった。

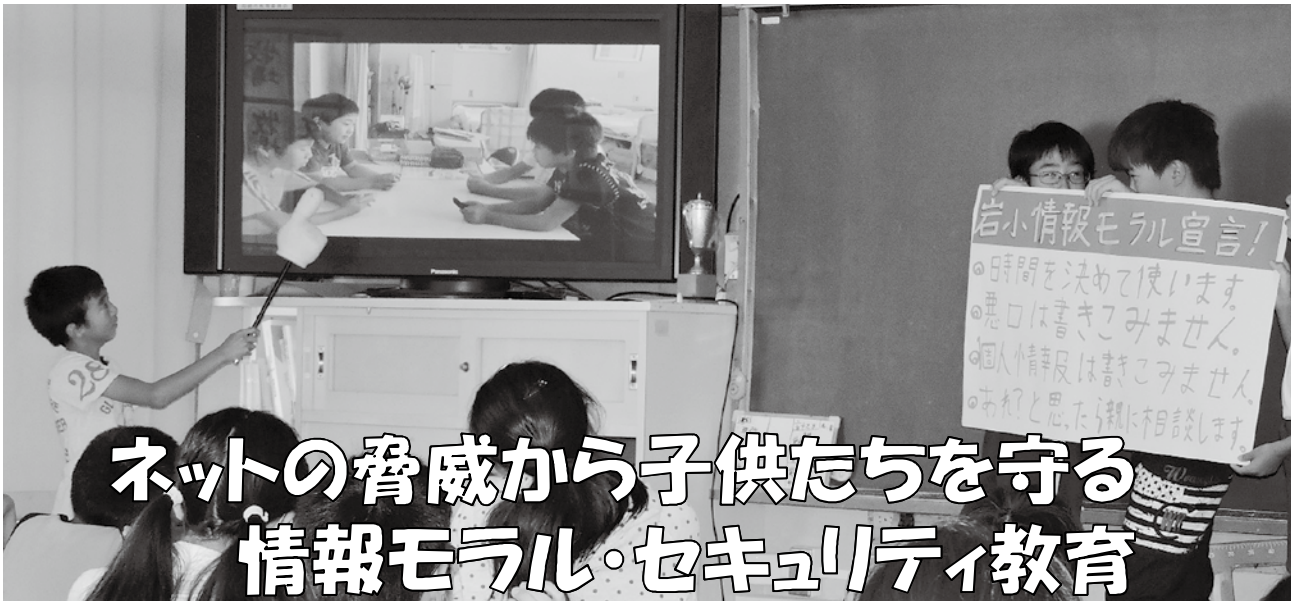


指導によって、より充実させることができる。指導方法は多岐にわたるが、身近なものとして読み聞かせが挙げられる。読み聞かせは、本を媒体として読み手と聞き手が心を通

わせながら本の世界を楽しみ、継続することで、子供たちに読書のよさを実感させることができる。それと同時に、本来、読書は個のものであるということを考えてとき、自分で読む力を必要とする個人読書へと、いかに誘うかが肝要となってくる。当然のことではあるが、個人読書へと導くには教師の存在が欠かせない。教師自身が心を動かされた本を紹介すること、こういったささやかな営みが子供たちの「読書の引き出し」を満たしていくことにもなるのである。

さらに、この個人読書で培われる自分で読む力が、各教科等における図書館資料を活用する力となり、やがては、生涯にわたり個々の読書生活を支える基盤となるのである。

子供たちの成長過程によっては、様々な理由で「読書の引き出し」が開けられない時期もあるが、冒頭の女性のように子供時代に読書の楽しさを引き出しに詰め込んでいれば、いつかそっと引き出しを開けるときの訪れるのである。

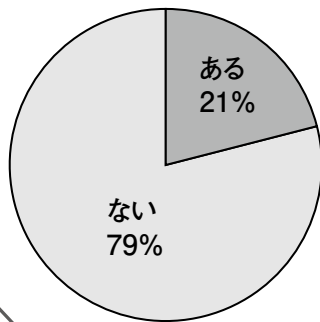


# ネットの脅威から子供たちを守る 情報モラル・セキュリティ教育

▲子供たちが制作したビデオ「ちょっとまって スマホ! だいじょうぶ」を活用した授業 (岩津小)

## ネットを通して新しく知り合いを作ることがある。

(2014年12月 市内小学生4,377人にアンケート調査)



パソコンやスマホだけではなく、ネットを家で利用する小学生の約70%がゲーム機を使っています。

子供たちの間で、コミュニケーションの一つとして、SNSが多く利用されるようになってきた。昨年十二月、市内小中学校に行ったアンケートでは、九割近くの子供がインターネット(以下ネット)を学校以外で利用している結果が出た。こうした状況は社会の流れであり、ICT機器の活用は、時代の要請ともいえる。学校では、これまでもネット利用についての指導を行ってきた。しかし、大人も子供もネットや情報端末の特異性についての理解が十分とはいえない現状がある。そのためネットに依存したり、意識しないまま情報を流出させたりするなどの問題が起きている。

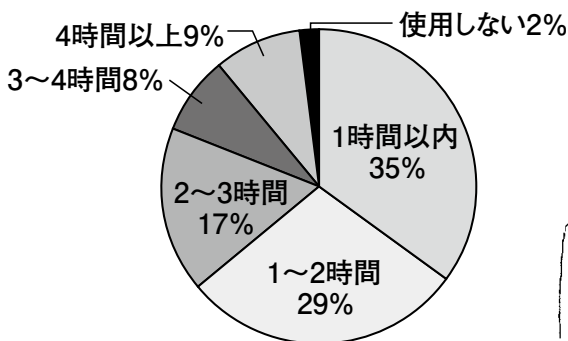
このような問題から子供たちを守るためには、情報モラル・セキュリティ教育の充実が欠かせない。情報社会における基本的なルールやマナーを身に付け、ICTの安全かつ適切な活用などを扱った授業を、より積極的に展開する必要がある。

保護者・子供・教師が一体となって、情報社会における考え方や態度を、一層養っていくことが重要になってきている。

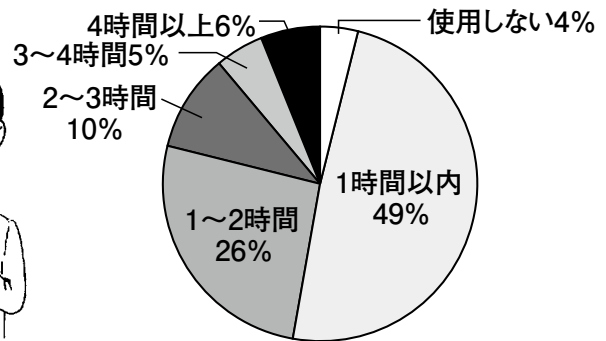
## 1日当たりのネット利用時間

(2014年12月 市内小学生2,366人にアンケート調査)

### 中学生の実態



### 小学生の実態



子供たちが巻き込まれやすい  
ネットトラブル事例

- **なりすまし**  
ゲームサイトで一緒に遊んでいた相手を、自分と同じ子供だと思って会いに行ったら、相手は大人だった。
- **情報流出**  
名前、住所、生年月日等を入力し、個人情報外部に漏れ、悪用される。
- **侮辱罪**  
SNS上や掲示板等に、悪口を書き込んだり、仲間外れをしたりする。
- **名誉棄損、児童ポルノ頒布等罪**  
軽い気持ちで載せたふざけた写真を、他の人が転送して多くの人の目に触れさせてしまう。

子供たちは、問題が大きくなってから、先生や家の方に相談します。大人は、法に触れたり、犯罪に陥ったりするなど深刻な事態になってから知るようになります。

ネットトラブルに巻き込まれないためには、年齢に合わせたフィルタリングをかけ、学校・家庭でネットを使うガイドラインを決めて、使うようにすることが大切です。



愛知県警岡崎警察署  
生活安全課少年係  
スクールサポーター  
山本 誠 氏

私たちのケータイ・スマホ宣言！

「そのメッセージ、今送っても大丈夫？」  
— 送る時間と相手の都合を考えます。

「その情報、本当に必要？」  
— 自分で冷静に判断して送受信します

「そのトラブル、一人で抱えてない？」  
— 隠さず周りの大人に相談します

岡崎市中学校生徒会連絡協議会

- ▲ 私たちのケータイ・スマホ宣言  
平成25年度の生徒会連絡協議会で採択。中学生自身が利用の仕方を考え、生徒手帳に貼り、目に見える形にした。

大人も学ぶ



教員研修

- ▲ ネット上の諸問題について  
情報交換（教員自主研修）



保護者研修

- ▲ 保護者対象スマホ教室  
山の学習説明会後に開催（生平小）

学校での取組



「友だちと気軽に連絡できる」

- ▲ 子供たちが自身が情報モラルについて考えたビデオ作品（岩津小6年）  
「ちょっとまって スマホ！だいじょうぶ」  
スマホの良い点や問題点から、自分たちが安全に使うためのルールを考えた作品。



- ▲ 「小学生にスマホは必要か」という授業（六名小6年）  
調べた資料を基に討論する。スマホが原因で犯罪に巻き込まれた実態をグラフで提示する。



- ▲ プロフィールづくりの疑似体験（北中3年）  
個人が特定されるような、本名や写真などの情報の流出について取り扱った授業。



● 教育最新情報

◆第四十三回岡崎市教育文化賞
本年度は、個人十五件、団体三十二件、合計四十七件の推薦申請があつた。...

山田美代子 氏
図書館事業の活性化と読み聞かせ活動の普及
今泉 守代 氏
フラワーボランティア活動による学校教育への貢献

岡崎市立秦梨小学校
学区の自然・人を生かした里山再生活動の発展
ピアチエボーレ
訪問音楽演奏による豊かな心の育成と芸術活動の推進

◆授賞式 記念講演
本年度の教育文化賞授賞式

と記念講演は、十一月二十一日(土)に岡崎市総合学習センター大ホールで行われた。

授賞式後、「四季の会・秋」も兼ね、フィギュアスケート元日本代表の鈴木明子氏より「ひとつひとつ。少しずつ。」と題して、御講演をいただいた。...

● 表彰

◆愛知県中学校駅伝大会(入賞)

- 男子
二位 矢作中学校
三位 美川中学校
四位 甲山中学校
五位 城北中学校
○女子
三位 六ツ美北中学校
四位 矢作中学校
六位 岩津中学校

◆第65回西三河中学校駅伝競争大会(県大会出場)

- 男子
優勝 矢作中学校A
二位 美川中学校A
三位 甲山中学校A
○女子
優勝 六ツ美北中学校A
二位 甲山中学校A
三位 矢作中学校A

◆第3回近代3種日本選手権大会 ジュニアオリンピックカップ

- ジュニア女子
優勝 葵中 繁原ひなの
◆第6回愛知県中学校団体卓球選手権大会
三位 北中学校

◆第68回全日本合唱コンクール全国大会

- 同声合唱の部 銅賞
六ツ美北中学校
◆第21回日本管楽合奏コンテスト
○中学校B部門(吹奏楽)
優秀賞 美川中学校

◆2015全国大会

- グラウンドコンテスト(合奏部門)
吹奏楽部門
金賞 北中学校
銅賞 美川中学校

◆CBCこども音楽コンクール中部日本決勝大会

- 小学校 合唱部門
優秀賞(三位) 梅園小学校
○小学校 重唱部門
優秀賞(三位) 大門小学校

◆第9回アジア国際子ども映画祭

- 大野市長賞(最高賞)
生平小 川越暖人 早川 颯
○結の故郷賞(入賞)
生平小 畔柳卓実 鷺山 蓮

◆愛知県大会創造アイデアロボットコンテスト(東海・北陸大会)

- 活用部門
優勝 常磐中 黒瀬祥五
○基礎部門
優勝 常磐中 山本 茜
二位 常磐中 中根 瑠南
三位 常磐中 半田 琳子

◆愛知県防火作品展

- 防火作品
ポスター五年の部
愛知県少年消防クラブ運営

指導協議会長賞(準特選)

根石小 中根綾乃

ポスター六年の部

消防試験研究センター愛知県支部長賞(準特選)

竜美丘小 山田 凌

習字五年の部

愛知県知事賞(特選)

美合小 原田優司

習字六年の部

消防試験研究センター愛知県支部長賞(準特選)

常磐小 酒井日菜乃

優良クラブ及び優良クラブ指導者の受賞者

優良な少年消防クラブ

豊富小 少年消防クラブ

優良クラブ指導者

梅園小 天野良則

◆第67回赤い羽根協賛児童徒作品コンクール

○ポスターの部

朝日新聞厚生文化事業団賞

美川中 石原璃子

◆愛知県緑化ポスター原画コンクール

愛知県緑化推進委員会理事長賞

恵田小学校 南 裕太

◆「海とさかな」自由研究

作品コンクール

○創作絵画部門

農林水産大臣賞(最優秀賞)

上地小 杉本雄大

農林水産大臣賞(最優秀賞)

第48回 岡崎市中学校新人総合体育大会

| 種目       | 性  | 優勝  | 第2位 | 第3位  |
|----------|----|-----|-----|------|
| 陸上競技     | 男子 | 矢作北 | 六ツ美 | 翔南   |
|          | 女子 | 甲山  | 城北  | 竜海   |
| バスケットボール | 男子 | 矢作北 | 北   | 葵    |
|          | 女子 | 葵   | 竜南  | 六ツ美北 |
| バレーボール   | 男子 | 矢作北 | 六ツ美 | 甲山   |
|          | 女子 | 東海  | 北   | 翔南   |
| ソフトテニス   | 男子 | 矢作  | 東海  | 竜南   |
|          | 女子 | 翔南  | 城北  | 美川   |
| 卓球       | 男子 | 翔南  | 矢作  | 矢作北  |
|          | 女子 | 北   | 葵   | 南    |

| 種目     | 性    | 優勝   | 第2位 | 第3位 |
|--------|------|------|-----|-----|
| 剣道     | 男子   | 北    | 矢作  | 額田  |
|        | 女子   | 矢作   | 福岡  | 福岡  |
| ハンドボール | 男子   | 六ツ美  | 竜南  | 葵   |
|        | 女子   | 六ツ美北 | 美川  |     |
| 軟式野球   | 男子   | 矢作北  | 北   | 甲山  |
|        | 女子   | 城北   | 甲山  | 葵   |
| 柔道     | 男子   | 竜海   | 矢作  | 矢作北 |
|        | 女子   | 六ツ美北 | 矢作北 | 北   |
| サッカー   | 男(女) | 甲山   | 福岡  | 南   |
|        | 男子   | 翔南   | 矢作北 | 竜南  |
| 水泳     | 男子   | 翔南   | 矢作北 | 竜海  |
|        | 女子   | 葵    | 北   | 矢作  |

個人競技(1位記録のみ)

水泳

| 種目         | 男子    |      |         | 女子    |      |          |
|------------|-------|------|---------|-------|------|----------|
|            | 氏名    | 学校   | 記録      | 氏名    | 学校   | 記録       |
| 50m自由形     | 市川 翔太 | 竜海   | 28'01   | 杉町 瞭香 | 北    | 29'13    |
| 100m自由形    | 三原 誉也 | 矢作北  | 1'01'39 | 大河原夕稀 | 甲山   | 1'05'04  |
| 200m自由形    | 仲平 千尋 | 六ツ美北 | 2'07'87 | 羽根田 琴 | 六ツ美北 | 2'23'45  |
| 50m平泳ぎ     | 菱田 裕一 | 矢作   | 35'58   | 小倉 由愛 | 北    | 39'66    |
| 100m平泳ぎ    | 萩原 慶人 | 翔南   | 1'20'65 | 岸原さくら | 城北   | *1'18'82 |
| 50mバタフライ   | 酒井 祥大 | 翔南   | 1'09'37 | 與五澤美希 | 葵    | 1'07'35  |
| 100mバタフライ  | 飯海 修斗 | 竜海   | 31'76   | 太田 かえ | 北    | 35'99    |
| 50m背泳ぎ     | 築山 稜平 | 翔南   | 1'10'30 | 久田 麻白 | 北    | 1'12'24  |
| 100m背泳ぎ    | 宮下 輝也 | 六ツ美北 | 2'34'61 | 岩村 夏佳 | 六ツ美北 | 2'33'91  |
| 200m個人メドレー | 酒井 塚本 | 翔南   | 4'12'02 | 久田 太田 | 北    | *4'26'13 |
| 400m R     | 矢澤 築山 | 翔南   | 4'12'02 | 久田 小倉 | 北    | *4'47'53 |
| 400m       | 築山 塚本 | 翔南   | 4'36'37 | 久田 小倉 | 北    | *4'47'53 |
| メドレーリレー    | 竹下 矢澤 | 翔南   | 4'36'37 | 今村 杉町 | 北    | *4'47'53 |

\*印は大会新記録 タイは大会タイ記録

陸上

| 性   | 種目       | 氏名                 | 学校    | 記録      |
|-----|----------|--------------------|-------|---------|
| 男   | 100m     | 鈴木 魁斗              | 葵     | 12'3    |
|     | 200m     | 角廣 陸               | 翔南    | 24'5    |
|     | 400m     | 高畑 永遠              | 矢作北   | 55'2    |
|     | 800m     | 酒井 公輔              | 東海    | 2'10'2  |
|     | 2年1500m  | 永井 翔真              | 矢作北   | *4'23'2 |
|     | 3000m    | 渡邊 介仁              | 甲山    | 9'33'2  |
|     | 110m H   | 辻 日向               | 竜海    | 16'8    |
|     | 4×100m R | 井上②・山田①<br>岩附②・石川② | 矢作北   | 48'5    |
|     | 走幅跳      | 浅井 夏輝              | 河合    | 5m88    |
|     | 走高跳      | 市川 拓海              | 福岡    | 1m66    |
| 女   | 砲丸投      | 中田 和輝              | 六ツ美   | 10m65   |
|     | 棒高跳      | 石川 颯               | 矢作北   | 3m20    |
|     | 100m     | 永井絵理香              | 甲山    | 13'0    |
|     | 200m     | 田中 海来              | 甲山    | 26'8    |
|     | 800m     | 稲葉 朱音              | 竜海    | 2'26'3  |
|     | 1500m    | 稲葉 朱里              | 竜海    | 4'57'7  |
|     | 100m H   | 井上 理沙              | 矢作北   | 16'9    |
|     | 4×100m R | 鳥居②・谷口①<br>田中②・永井② | 甲山    | *51'8   |
|     | 走幅跳      | 近藤 有加              | 美川    | 5m00    |
|     | 走高跳      | 美齊津奈々              | 城北    | 1m45    |
| 砲丸投 | 渡邊 柚帆    | 福岡                 | 10m10 |         |

\*印は大会新記録

柔道

| 男子  | 氏名    | 学校  | 女子  | 氏名    | 学校   |
|-----|-------|-----|-----|-------|------|
| 軽量級 | 木村 心哉 | 矢作  | 軽量級 | 鈴木 彩加 | 六ツ美北 |
| 軽中級 | 松本 侑真 | 矢作北 | 軽中級 | 若月 梨芽 | 矢作北  |
| 中量級 | 竹市 大祐 | 東海  | 中量級 | 都築 結衣 | 六ツ美北 |
| 重量級 | 中崎 勢斗 | 南   |     |       |      |

第54回 岡崎市小学校陸上競技大会

〈総合成績〉 男子 優勝 矢作南小学校 2位 六名小学校 3位 広幡小学校  
 女子 優勝 矢作南小学校 2位 梅園小学校 3位 福岡小学校

| 種目     | 男子    |     |        | 女子    |     |        | 種目      | 男子    |       |       | 女子    |     |       |
|--------|-------|-----|--------|-------|-----|--------|---------|-------|-------|-------|-------|-----|-------|
|        | 氏名    | 学校  | 記録     | 氏名    | 学校  | 記録     |         | 氏名    | 学校    | 記録    | 氏名    | 学校  | 記録    |
| 100m   | 山下 侑牙 | 六名  | *12'4  | 澤田 幸奈 | 矢作南 | 13'6   | 400m R  | 鍋田 加藤 | 六名    | 54'8  | 齋藤 澤田 | 矢作南 | *55'3 |
| 5年100m | 久野 晴也 | 矢作南 | 14'2   | 土居 幸愛 | 六名  | タイ13'8 |         | 春木 山下 |       |       | 渡邊 太田 |     |       |
| 80m H  | 加藤 快征 | 六名  | 13'3   | 齋藤 未来 | 矢作南 | *13'2  | 走幅跳     | 曾我 亮太 | 六ツ美西部 | 4m70  | 岩見 珠希 | 上地  | 4m17  |
| 1000m  | 竹田 優作 | 矢作南 | 3'04'4 | 鈴木 双葉 | 福岡  | 3'17'0 | 走高跳     | 木下 叶有 | 矢作南   | 1m35  | 野村 美咲 | 福岡  | 1m41  |
|        |       |     |        |       |     |        | ソフトボール投 | 内田 翔  | 大門    | 68m76 | 加藤 遥香 | 梅園  | 50m89 |

\*印は大会新記録 タイは大会タイ記録

| 種目         | 氏名             | 学校 | 記録   | 備考    |
|------------|----------------|----|------|-------|
| 女子80mH     | 加治川愛里          | 福岡 | 13'5 | 予選で達成 |
| 女子4×100m R | 永田 杉浦<br>兵藤 藤原 | 梅園 | 55'7 | 決勝2位  |

・カ  
ツ  
ト  
六ツ美中部小 實松理沙

### 道徳研究発表会 (昭和60年)

写真提供：六名小学校

写真は、昭和六十年に行われた六名小学校道徳研究発表会の際の、一年生の公開授業「はしのうえのおおかみ」の様子である。写真では、現在も有効な手段として使われる、場面絵や動作化の様子が見られる。六名小学校では、昭和三十七年の研究発表会以来、道徳教育の研究を継続して行い、成果をあげてきている。

今年、「特別の教科 道徳」への移行が決まった。そして、市の委嘱を受け、竜美丘小学校での研究も進められている。私たちは、先人の実践に学びつつ、今の時代の要請に応える道徳教育の研究を行っていく必要がある。



歩道を歩きながら交通安全ボランティアの方に元気に挨拶をしていく子供たち。たくさんの方に見守られ、子供たちは安全に登下校している。

しかし、師走は気忙しい。季節の行事や冬休みが目前になると、浮き足立つこともあるだろう。交通安全や防犯の話をし、自分の命を守ることの大切さを伝えたい。

取り上げた命は四千人以上。関わった母子は八千組を越す。従軍看護婦として戦地で多くの命が奪われていく現場を経験してきた大橋さん。だからこそ、生まれてくる命を大切にしたいという痛切な思いをもたれたのだろう。教師もかけがえない命と向き合っていることを自覚して、子供たちに接していかねばならない。

## と ホ と ツ

## 師 走



大門小 しめ縄作り (H26)

つながっていたいと思う気持ちから、SNSの利用に依存する子供たち。自分が話題から取り残されてしまうのではないか、自分が書いた内容に友達はどんな反応をするのだろうか。

便利ははずのツールに、振り回されている子供たちに、ネット上のつながりだけが、全てではないことを学ばせたい。



\*世界でいちばん貧しい大統領のスピーチ  
編集：くさばよしみ イラスト：中川学 汐文社 ¥1,600

心に残った一文  
「貧乏とは、少ししか持っていないことではなく、かぎりなく多くを必要とし、もっともっとほしがることである」

人口もわずかで経済力もない、南米ウルグアイのムヒカ大統領のスピーチが、話し終わったときには拍手喝采を浴びた。本書は、その2012年ブラジルで開かれた地球の未来の環境問題を話し合う国際会議での大統領の演説を、子ども向けにわかりやすく表現した絵本である。物の贅沢=豊かさとして果てしなく突き進む世界の国や人々に対して、「見直すべきは、私たち自身の生き方なのです」と説くこのスピーチ。人間の幸福とは何かを、大人にも子どもにも深く問いかけてくる。

- \*聞き書 緒方貞子回顧録 緒方 貞子 ¥2,600  
岩波書店
- \*最も大切なボランティアは、自分自身が一生懸命に生きること 池間 哲郎 ¥1,600  
扶桑社
- \*菊と刀 ルース・ベネディクト ¥1,250  
講談社学術文庫

矢作北中 酒井 洋一